

市民ネット宝塚 川口じゅん



～子どもを笑顔に～

子育て教育・防災・文化芸術の課題を中心に、お互いさまのまちづくりを目指して活動中

宝塚市議会議員一期目
文教生活委員会
広報広聴委員会

市 政 レ ポ ー ト

"子どもを笑顔に" 初心を忘れず頑張ります

2020年、新しい年がスタートしました。「消防出初め式」「成人式」「ゆずり葉緑地・銘板除幕式」などの式典に出席したり、財政や教育に関するセミナーに参加したり、あっという間に1月が終わりになっていました。

1月7日の朝、市役所ホールにて「仕事始め式」がありました。もっと暮らしやすい市にしていけるために、管理職の職員と議員がホールに集まり、気持ちをひとつにする式典です。

式の中で、中川市長は、環境問題について世界各地で活動をしているひとりの少女、香港での若者たちのデモ、日本の大学入試制度に声をあげた高校生たちを例にあげ、当事者たちが声をあげることの大切さを話されました。

しかし、今の日本は、声を上げることがためらうような社会、声をあげにくい社会であり、諦めてしまう人が多い…だからこそ、子どもたちをはじめ声をあげにくい人たちの声をしっかり聴き、市民に寄り添った仕事をしていきましょう!と呼びかけていました。

議員2年目、初心を忘れず、今年もっと幅広い世代のみなさまの声を議会に届けていけるよう、勉強しつつ、丁寧な活動をしていこう!と心に誓った朝でした。

議会予定

【3月定例会の日程】

会期は、2月14日から3月27日までの43日間。

- 2月26日・27日 2020年度の施政方針についての代表質問
- 2月28日から3月6日 各常任委員会
- 3月11日から3月17日 予算特別委員会

宝塚市議会は、開かれた議会をめざして、定例会ごとに「議会報告会」、また年に2回の「意見交換会」を開催しています。

ぜひ、会場にいらして生活の中のリアルなお声やご意見をお聞かせください。



部活動内の実態把握を！

部活動の顧問による体罰や暴言などの案件が、2019年5月に尼崎市立尼崎高校バレー部、9月に伊丹市立の中学校・・・と、ここ最近の阪神間自治体だけで数件も報道されています。

2019年7月の神戸新聞に兵庫県内の公立小中学校・特別支援学校での体罰事案についての記事がありました。

「兵庫県教育委員会の体罰報告書によると、2018年度までの3年間に86件の体罰が発覚。体罰を受けた児童生徒の150人のうち中学生が95人と約6割。体罰をした教師83人の年齢は、50代が26人と最多、次いで30代が25人。」

また、体罰だけではなく、心ない言葉や他の生徒の前で恥をかかせるような言葉、人格を否定するような言葉により、精神的な苦痛を受けている中学生の保護者からの声も、私のところに届いています。



【質問】過去3年、本市で部活動での体罰などの報告は？

【回答】「体罰の報告はない。体罰にはいたらないが、強い口調で生徒に対応するなどの不適切な指導という報告は数件ある。」

【質問】教員の指導が原因で部活動に行きたくない生徒や部活動を辞めた生徒の把握は？

【回答】教育委員会としての調査はしていない。各学校では、部活動を辞めた原因や行きたくない生徒を各学年で把握した際には、生徒からその経緯などを丁寧に聞き取り、学年の会議や生徒指導委員会で共有している。

【質問】部活動外部指導者の研修は？

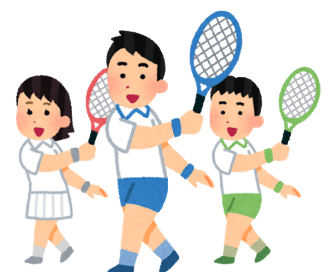
【回答】今年度も部活動の研修を予定しているが、外部指導者の参加も検討中。研修という形がとれなくても、各校においてガイドラインを周知するように対応していく。

宝塚市では過去3年間、部活動中の体罰報告はゼロ、不適切な指導は数件との答弁を得ました。しかし、体罰と不適切な指導の差は曖昧であり、これらは大人側からみた区分です。どちらも子どもたちの心身を傷つける行為には、変わりありません。

このような部活ハラスメントは、個々の学校の問題だけでなく、市の教育に関する姿勢が問われる重要な問題だと考えます。部活動中の「体罰・暴言などの実態調査」を丁寧に行うことや「アンガー（怒り）コントロール」や「年齢別の研修」など体罰防止のための研修の充実を要望しました。

そして、顧問教員の精神的・肉体的な負担を減らすための部活動外部指導者の人材バンクづくりと研修制度の提案もしました。

外部から見えにくい部活動の実態を知るために、まずは丁寧な「体罰・暴言の実態調査」の必要性を感じています。部活動の意義や価値を否定するわけではなく、理不尽な言動により、苦しい思いをする生徒がいなくなるように、【体罰・暴言の実態調査】をふくめ、各校任せではなく、教育委員会として取り組んでもらいたいと感じています。



外国語教育の充実に向けて

2020年4月から小学校での新学習指導要領の全面実施が始まります。

英語が小学校高学年で科目化される以上、担任の英語指導力や各学校の教育設備環境のばらつきにより、教員・学校・地域間での英語教育の質に差が生じることは、避けなければなりません。

【質問】複数の小学校から1つの中学校に進学する地域もある。中学校区での研修や情報共有が必要と思うが見解は？

【回答】現在、中学校区内でという限定した研修等は実施していないが、中学校区を中心とした小中連携、小小連携で指導方法などについて情報共有は、わかりやすい授業づくりにつながると考えている。

昨年11月末に政府は、全国の小中学生を対象にパソコンかタブレット型端末を学校でひとり1台使える環境を整備する方針を発表しました。

「ハード面」の整備は政府の主導での実現を…しかし、どういう場面でどのように活用していくか「ソフト面」は、各自治体に任されています。

主体性を大切にしたい学びのために、ICT機器の特性を十分に活用し、生徒のやる気を引き出す授業展開と教員の研修を、他の自治体の例をあげ、求めました。

ソフト面に関しても、引き続き状況を注視していきたいと思えます。

在校時の児童・生徒の防災対策

先日、市役所において「午前9時、震度6強の直下型地震。職員は全員登庁済み」という想定で「地震初動時の災害対策本部図上訓練」が行われました。

平日の午前9時、子どもたちは基本的に学校・園にいると思います。児童・生徒が安全に日々を送れるようにすることが、学校の責務であり、あらゆる災害から、子どもたちを守ることが防災教育です。

東日本大震災のあと、私立の学校・園では、児童・生徒の個人用防災備蓄を充実させているところが増加、大部分の学校が、校内で非常食やミネラルウォーターなど3日分の校内個人備蓄をしています。

【質問】帰宅困難な事案が発生した場合の児童・生徒たちの食料確保についての見解は？

【回答】指定避難所の小中学校に、食料などが配給されるまでに時間を要することも考えられ、個人用備蓄を含め、対策を検討する必要があると考える。

学校内でスクールパックという名称の校内個人用備蓄をしている自治体もあります。

(新学期4月に家庭でパッキングして持参。使用しなかった場合は、年度末3月に持ち帰り)各家庭に必要な中身1食分を考え、パッキングする作業も、防災教育として大切だと思います。また、市内でも財源を工夫して校内備蓄をはじめた学校もあります。防災減災意識を高めるためにも「スクールパック」の周知と備蓄検討を。

文教生活常任委員会

常任委員会って？

市政は幅広く内容も複雑なので、行政から出される議案(提案のこと)などの案件を、いくつかの部門に分けて、専門的かつ効率的に審査・調査・検討しています。宝塚市議会には、下記の3つの常任委員会があります。

- | | |
|-----------------------------------|------|
| 1. 総務常任委員会(企画経営部・総務会計部などに関する事) | 定数9人 |
| 2. 文教生活常任委員会(保育・教育・福祉などに関する事) | 定数8人 |
| 3. 産業建設常任委員会(都市計画・道路・上下水道などに関する事) | 定数8人 |

任期は1年で、議長をのぞく各議員は、いずれかの常任委員会に必ず属します。川口じゅんは、文教生活委員会に所属しています。

この他、委員会には、議会運営委員会、特別委員会があります。この2つについては、次回のレポートでお伝えします。

文教生活委員会で、8月に富山県富山市へ視察に行きました。「まちなか総合ケアセンター」は、在宅医療推進の「まちなか診療所」や産後のママが赤ちゃんと宿泊できる産後ケア応援室・子どもの発達支援室等を含む「子育て支援施設」など、民間とも連携して多くの団体や多世代が集う場になっていました。



本市でも、必要な人たちに必要なことが届く施策を提案・進めていけるように動いていきます。

編集後記

東京オリンピック・パラリンピック開催の2020年、本市では、ファミリーランド、ガーデンフィールズの記憶を刻んだ土地に、「宝塚市立文化芸術センター・庭園」が4月にオープンします。

これから春にかけて、イベントやworkshopも開催されますので、広報たからづかや市役所HPなどをご覧になり、ぜひ足を運んでみてください♪わたしのFacebookでも、随時発信していきます。

昨年を振り返ると、台風19号をはじめとして、各地で災害の多い年でした。また、いじめや不登校、保護者による虐待、教員からの体罰など子どもたちを取りまくさまざま報道の多い年だったと感じています。

昨年の議会では、主に「保護者と子ども目線での学校に関する課題や教育環境」「女性視点での防災」について、一般質問しました。今回のレポートでは、9月議会と12月議会での主な内容をご報告いたします。

川口じゅん

仲間募集！

川口じゅんを応援し、ともに活動して下さる仲間を募集しています。
後援会に入会して下さる方、通信を読んでいただける方、下記連絡先までご連絡をお願いします！